
中国情報 (WTO/FTA・貿易・安全・その他)

2009年4月16日号

◎2009年3月における中国の大豆市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年3月における大豆市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内大豆価格は小幅安

2009年3月の黒龍江省における搾油用大豆の買上価格は1トン当たり3,350円で、前月比2.3%安・前年同月比32.7%安となった。消費地（山東省）における2009年3月の国産大豆の工場入荷価格は3,505円で、前月比2.6%安・前年同月比32.8%安となった。四級大豆油の工場出荷価格は1トン当たり6,410円で、前月比3.9%安・前年同月比51.8%安となった。また、同地区における中等大豆粕の工場出荷価格は2,980円で、前月比4.8%安・前年同月比22.1%安となった。

2 国際価格は引き続き小幅安

2009年3月の米国シカゴ取引所（CBOТ）における大豆平均価格は1トン当たり325ドル、前月比3.9%安・前年同月比33.7%安となった。大豆油は700ドル、前月比1.9%安・前年同月比48%安で、大豆粕は297ドル、前月比4.3%安・前年同月比19.6%安となった。

3 内外価格差は拡大

2009年3月のメキシコ湾における大豆離岸価格（本船渡し価格＝FOB価格）は1トン当たり355.3ドルで、これを2,428円と換算すると、山東地区の国産大豆仕入価格に比べ

1,077元低かった。また、山東地区の輸入大豆の通関渡し価格（Duty Paid：C I F＋関税等）は1トン当たり3,250円で、当地の国産大豆仕入価格に比べ255元前後低い水準であり、価格差は前月に比べ100元近く拡大した。

4 大豆輸入は大幅増

海関統計によると、2009年1～2月の中国の大豆輸入量は、前年同期比15.1%増の629万トンとなった。